

令和8年度当初予算 商工労働部主要施策の概要

(令和7年度第1次2月補正予算含む)

◎予算編成のポイント

- ・喫緊の課題である物価高への緊急支援を実施する。
- ・被災地がなりわい再建の正念場を迎える中、伴走支援体制を強化するとともに、「復旧・営業再開」「新たな取り組み」「資金調達」「事業承継」「人材確保」など、事業者ニーズに応じた各種支援を継続して実施する。
また、被災地の新たな産業の担い手を支援するため、能登での起業の促進や県外スタートアップの誘致に向けた取り組みを強化する。
- ・産業振興指針に掲げる「新たな時代を捉えてともに飛躍・成長する、石川県の特徴を活かした魅力ある産業づくり」の着実な推進に向けて、事業者の様々な取り組みを支援する。

◎重点主要施策の概要

○物価高への緊急支援

- ・企業の持続的な賃上げに向けた「稼ぐ力」の強化を支援

○被災地の生業再建の支援

- ・能登事業者支援センターの伴走支援体制の強化（経営・金融に精通した専門家の常駐）
- ・復旧・営業再開を支援する「なりわい再建支援補助金」や「営業再開支援補助金」、新たな取り組みを支援する「チャレンジ支援補助金」等による支援
- ・無利子（借入当初5年間）・保証料免除の特別な融資制度等による資金繰り支援
- ・後継者不在の事業者への個別アプローチによる事業承継の促進
- ・I L A C 能登による求人開拓・職業紹介や在籍型出向促進に向けた支援
- ・能登起業チャレンジ応援プロジェクトの推進や県外からのスタートアップ誘致に向けた支援の充実 など

○産業振興指針の着実な推進

- ・デジタル活用ものづくり支援センター（工業試験場内）を拠点としたロボット導入支援の充実、デジタル人材の育成に向けた研修の充実（生成AI実践研修など）
- ・「Back to ISHIKAWA／Stay ISHIKAWA」プロジェクトによる学生の県内就職促進や、外国人労働者や副業人材など、多様な人材の確保支援 など

令和8年度当初予算 商工労働部主要施策の概要
(令和7年度第1次2月補正予算含む)

◎ 主要事業

事業名	金額	説明
I 喫緊の課題である物価高への緊急対応		※復興基金市町事業は能登半島地震復旧・復興推進部計上
・ 持続的な賃上げに向けた事業者への緊急支援 (2月1次補正)	10億 6,000万円	④伴走支援体制の構築 (ワンストップ窓口の開設、セミナーの開催)、 ④収益力強化に向けたハード・ソフト両面への支援 (最大600万円)、 生産性向上につながる設備投資等への助成 (国の助成制度への上乗せ支援)
・ 災害対策特別融資の利率(1.0%)据え置きによる 被災事業者支援(2月1次補正)	12億円	利率据え置きに伴う後年度負担を中小企業金融支援基金に 積立
II 令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨への対応		
1 能登の特色ある生業の再建に向けた中小企業等への支援		
(1) 事業の再開・継続に向けた支援		
・ 被災事業者のなりわい再建支援	269億 2,000万円	施設・設備の復旧に対する支援(なりわい再建支援補助金) (最大15億円)
・ 被災事業者の営業再開支援 【復興基金(県)・復興支援交付金】	8億 8,000万円	早期再開に向けた仮設施設整備に対する支援 (最大300万円)
・ 被災事業者の事業継続支援【復興支援交付金】	2億円	小規模事業者に対する持続化補助金への上乗せ (200万円→300万円)
・ 経営環境の急激な変化に対応する新たなチャレンジ への支援【復興支援交付金】	6億 1,000万円	異業種や新分野への進出等に対する支援 (最大300万円)
・ 商店街の事業再建への支援(2月1次補正)	1億 2,262万円	施設復旧に対する支援(上限なし)、 賑わい創出イベント等に対する支援(最大100万円)
・ 商店街等の街路灯の管理支援【復興基金(市町)】	100万円	事業者が2割以上減少した商店街等が所有・管理する 街路灯の電気料金支援
・ 仮設商店街等の整備支援【復興基金(市町)】	4,400万円	整地費や借地料等への支援 (補助率10/10、上限1,200万円)
・ 伝統工芸事業者の再建支援【復興基金(県)】	2,000万円	県指定・稀少伝統的工芸品の製造に必要な道具・原材料費等 に対する支援(最大1,000万円)
・ 被災酒蔵の事業継続支援	2,500万円	被災酒蔵を受け入れ共同醸造を行う酒蔵に対する支援など
(2) 伴走支援体制の強化		
・ 能登事業者支援センターの体制強化 【復興基金(県)・復興支援交付金】	1億 1,870万円	④再建計画の見直しや資金繰りを含む金融相談に対応 できる専門家の常設配置
・ 被災地の支援機関の体制強化【復興基金(県)】	2,000万円	奥能登2市2町の商工会・商工会議所の職員増員への支援

事業名	金額	説明
専門家派遣の充実	2億 90万円 (うち2月1次補正 3,000万円)	派遣枠6,000回、被災事業者は派遣回数上限なし
(3) 資金繰りの支援		
災害対策特別融資制度	融資枠 750億円	無利子(借入当初5年間)、信用保証料の免除、 金利上昇局面でも6年目以降の融資利率(1.0%)を据え置き
災害対策特別融資の利率(1.0%)据え置きによる 被災事業者支援(2月1次補正)(再掲)		
(4) 求人・求職マッチングの推進		
被災事業者的人材確保、被災者の就労支援 【復興基金(県)・復興支援交付金】	5,571万円	ILAC能登による求人開拓・職業紹介、 新規雇用者等を対象に実施する職業訓練の支援
在籍型出向の促進【復興支援交付金】	2,100万円	国の助成制度に呼応し、出向準備への支援を拡充 (出向元・出向先)
被災地(和倉温泉)の雇用維持支援 【復興支援交付金】	750万円	七尾市の緊急雇用創出事業への支援
能登での副業・兼業人材の活用促進 【復興支援交付金】	4,056万円	副業等人材の活用に対する支援(紹介手数料、報酬)、 能登に出張滞在する「能登応援副業社員」の交通・宿泊費 への支援
被災地における復興業務の担い手確保 【復興基金(県)・復興支援交付金】	2億円	高齢者・障害者等が「能登復興推進隊」として復興に資する 業務に従事
(5) 新たな産業の担い手支援		
能登起業チャレンジ応援プロジェクトの推進	5億 3,200万円	能登での起業準備講座の開催、 ④地域おこし協力隊(3名)による伴走支援、 施設整備等に対する支援(最大300万円)、 ④コンテナハウス型の長期滞在施設(のと里山空港敷地内) の運営
能登への県外スタートアップの誘致	3,900万円	④新技術・新サービスの現地での実用化に向けた実証・試作 等への支援など
事業承継の推進	400万円	④後継者不在の事業者に対する事業承継意向調査の実施、 ④能登事業承継特設サイトを通じた事業承継のマッチング 支援
(6) 応援消費の促進		
首都圏アンテナショップを核とした応援消費の促進	1,700万円	JR主要駅等での販売会や他県アンテナショップ連携イベント の開催

事業名	金額	説明
2 教訓を踏まえた災害に強い地域づくり ・ 産業技術専門校等の復旧	5億 4,355万円	七尾、能登産業技術専門校等の復旧
III 成長戦略の実現に向けた諸施策 1 新たな時代を捉えて飛躍・成長する産業づくり ・ 意欲ある中小企業の前向きな取り組みの支援 ・ 成長戦略ファンド(総額700億円)による支援	4億 6,000万円	革新的な新技術等の研究開発から身近な商品・サービス開発、販路開拓までの総合的な支援
(1) 産業のDX推進 ・ デジタル活用ものづくり支援センターを拠点としたDXの取組支援 ・ 早稲田大学を代表校とする「スマートエスイーIoT/AI石川スクール」の開催	8,650万円 4,200万円	ロボットの本格導入に向けた専門家派遣・トライアル実証への支援など 生成AI実践研修の開講
(2) 産業のGX推進 ・ 春蘭の里における「ゼロカーボンビレッジ」普及啓発 ・ 産学官連携による炭素繊維分野の革新的な研究開発の推進 ・ 創エネ・蓄エネ分野の研究開発促進	3,000万円 2億円 1億円	現地で製造する水素を活用したモビリティの体験イベントの開催など 市場拡大が期待される環境適合型の新たな複合材料に係る研究開発の実施 工業試験場や県内大学の研究成果を県内企業へ還元し事業化を後押し
(3) 産業を支える人材の確保・育成 ・ 学生の県内就職促進 ・ 大学生と県内企業との出会いの場の創出 ・ 「Back to ISHIKAWA/Stay ISHIKAWA」プロジェクトの推進 ・ 県内就職促進に向けた経済的支援の充実	6,635万円 1,200万円 817万円	合同企業説明会や インターンシップマッチング交流会の開催など 首都圏・関西圏での交流会の開催など 奨学金返還助成制度の支援、 都内からの就職活動・移住に対する支援(交通費、転居費)
・ 社会人UIターンの促進 ・ 副業・兼業人材の活用促進 ・ 外国人材の確保・定着 ・ 外国人労働者の確保・定着支援	7,470万円 2,380万円	副業等人材の活用に対する支援(紹介手数料、報酬) ワンストップ相談対応、企業向けセミナーの開催、 首都圏で開催される合同企業説明会への参加など

事業名	金額	説明
<ul style="list-style-type: none"> 技能の継承 <ul style="list-style-type: none"> 卓越した技能者の技能の次世代への継承 金沢産業技術専門校の建て替え(2月1次補正) 	450万円 1億 2,900万円	「百万石の名工」の技能を映像としてデジタルアーカイブ化 ⑥実施設計
(4) 新事業・新産業の創出	5,200万円	大学発スタートアップ支援、 スタートアップビジネスプランコンテストなど
(5) 国内外への販路拡大・魅力発信 <ul style="list-style-type: none"> 県産品の魅力・価値の向上と効果的な発信 <ul style="list-style-type: none"> 首都圏アンテナショップ「八重洲いしかわテラス」での販路拡大 海外への事業展開の促進とニッチトップ企業の育成 <ul style="list-style-type: none"> 海外アンテナショップの運営 石川の食品・農林水産物の輸出強化 ニッチトップ企業の育成 	1億 2,810万円 8,600万円 4,034万円 1,900万円	首都圏における情報発信、県内事業者の販路開拓支援 シンガポール、香港、フランス 北陸三県連携での共同PR、和歌山県・京都府と連携した共同PRや百貨店でのフェア開催 国内外でニッチトップを目指す企業に対する支援など
(6) 中小企業・小規模事業者等の事業基盤の強化 <ul style="list-style-type: none"> 持続可能な賃上げ環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> 持続的な賃上げに向けた事業者への緊急支援(2月1次補正)(再掲) 経営課題の高度化・複雑化に対応するための伴走支援の強化 <ul style="list-style-type: none"> 支援機関の体制強化 専門家派遣の充実(再掲) 円滑な事業承継の推進 <ul style="list-style-type: none"> 事業承継の推進 	5,580万円 1,550万円	伴走支援に積極的に取り組む商工会・商工会議所への経営指導員の加配 商工会・商工会議所と連携した個別相談会の開催による掘り起こしなど
(7) 戦略的な企業誘致の推進 <ul style="list-style-type: none"> 高い付加価値を生み出す労働生産性が高い企業の誘致 企業誘致を通じた魅力的な雇用の場の創出 	11億 6,065万円 3,810万円	企業立地補助制度による企業進出や増設の支援 IT・コンテンツ企業立地促進補助金による企業誘致の推進

事業名	金額	説明
2 個性と魅力にあふれる交流盛んな地域づくり		
・ 無形文化財登録を契機とした加賀料理の保存・活用に向けた支援	800万円	料理人育成に向けた研修会の開催、 ④親子で学べる体験会の実施、茶道・菓子などと連携した魅力発信(国事業)
・ クルーズ船寄港の促進	1,739万円	海外見本市への出展など国際クルーズの積極的な誘致活動の推進
・ 金沢港の貨物拠点としての利用促進	400万円	金沢港利用促進協議会における物流効率化の検討
・ 受入体制の充実	3,838万円	移住支援金の交付
・ 大規模プロジェクトの推進		
・ 金沢産業技術専門校の建て替え(2月1次補正) (再掲)		
3 安全・安心かつ持続可能な地域づくり		
・ 伝統産業工芸館の適切な維持管理	310万円	耐震診断の実施
・ 春蘭の里における「ゼロカーボンビレッジ」の普及啓発(再掲)		
・ 産学官連携による炭素繊維分野の革新的な研究開発の推進(再掲)		
・ 創エネ・蓄エネ分野の研究開発促進(再掲)		
4 デジタル活用の推進		
・ デジタル活用ものづくり支援センターを拠点としたDXの取組支援(再掲)		
・ 早稲田大学を代表校とする「スマートエスイーIoT/AI石川スクール」の開催 (再掲)		
5 カーボンニュートラルの推進		
・ 春蘭の里における「ゼロカーボンビレッジ」の普及啓発(再掲)		
・ 産学官連携による炭素繊維分野の革新的な研究開発の推進(再掲)		
・ 創エネ・蓄エネ分野の研究開発促進(再掲)		
6 効率的・効果的な行財政運営の推進		
・ 伝統産業工芸館の適切な維持管理(再掲)		